

古田武彦記念

古代史セミナー2018

日程

2018年11月10日（土）～11日（日）

場所

大学セミナーハウス

東京都八王子市下柚木1987-1

主催

公益財団法人大学セミナーハウス

共催

多元的古代研究会
東京古田会
古田史学の会



古田武彦記念古代史セミナー2018

2004年から2014年まで、毎年11月上旬に、八王子の大学セミナーハウスに古田武彦先生をお招きして、1泊2日の「古代史セミナー ～古田武彦先生を囲んで～日本古代史新考 自由自在」を開催致しました。その内容は、『TAGEN』、『東京古田会ニュース』、『古田史学会報』等に報告されています。更に、2004年から2012年までの内容は、平松健氏によってテーマ別に整理し直して編集され『古田武彦が語る多元史観』（ミネルヴァ書房）として刊行されています。その「はしがき」において古田先生は、「我が国の歴史教育を真実に戻すことが、この一書の役割である」と絶賛していらっしゃいます。また、セミナーの様子は西坂久和氏により完全収録され、西坂ビデオライブラリーに収められており、古田先生のあの情熱溢れるセミナーの様子はいつでも再現することが出来ます。

あのセミナーの内容は、研究者達から「八王子セミナー」として頻繁に引用され続けています。このことは、あのセミナーの内容が豊富であり、学術的に重要であったことの証です。主催した者としては、これに勝る喜びはありません。

古田武彦先生がお亡くなりになって2年半が経過しましたが、この間も、古田先生に学んだ古代史学の研究者達による研究が活発に進展し続けていることは悦ばしい限りです。

あの「八王子セミナー」と同じ場所で、同じ時期に、同じ日程で古代史セミナーを開催することを企画致しました。今回のセミナーは、タイトルを「古田武彦記念古代史セミナー」としました。その趣旨は、「～古田武彦先生を囲んで～」つまり、古代史学の研究を進めるに当たっては、古田先生の方法論と業績を踏まえることが重要であると考えからです。このセミナーにおいて、「古代史学における古田先生の方法論と業績を再確認」しながら、活発な研究交流が行われることを期待しております。

このセミナーの企画に当たり、学術的な部分については多元的古代研究会、東京古田会及び古田史学の会に御検討頂き、大学セミナーハウスと共同で開催することに致しました。

(実行委員長・荻上絃一)

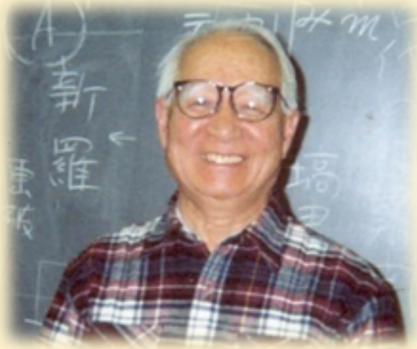


【実行委員】

大墨 申明
橘高 修
齋藤 隆雄
西坂 久和
富川ケイ子
和田 昌美

ユーラシア世界史と倭人

山田宗睦先生(哲学者)



【プロフィール】

京都大学哲学科卒、東大出版会企画部長、「思想の科学」編集長、桃山学院大学教授、関東学院大学教授などを歴任し現在に至る。著書に『山田宗睦著作集』（三一書房）、『日本書紀史注』（既刊4巻）『日本書紀の研究ひとつ』（風人社）、『現代語訳日本書紀上中下』『古代史と日本書紀』（ニュートンプレス社）など。古田武彦著『古代は輝いていたⅢ～法隆寺の中の九州王朝』（朝日新聞社）解説執筆。多元的古代研究会の日本書紀講座の講師（1994年から約6年半）

挨拶

古田光河様

研究発表

I 和田家文書の世界

- 西坂久和 秋田孝季の妹である和田りくの筆跡について
菊地栄吾 研究ノート「アラハバキ考」
安彦克己 浄土宗知恩院発行 金光上人関係伝承資料集を批判する

II 倭国から日本国へ

- 合田洋一 『葬られた驚愕の古代史』—越智国に“九州王朝の首都”紫宸殿ありや
鈴岡潤一 西暦700年の〈倭国溶暗〉と地方政治の展開
正木 裕 7世紀末の倭国（九州王朝）から日本国（大和朝廷）への権力移行
中村通敏 郭務棕はどこにいたか？
橋本正浩 日本書紀編纂の目的と古事記の役割—九州と近畿における地名の類似性から見えてくる大和政権の思惑
上城 誠 古田先生の史料批判について（大宰府出土戸籍木簡に関連して）

III 自由テーマ

- 藤井政昭 関東の日本武尊
鈴木 浩 ユーラシア大陸の縄文語地名
平松幸一 虚大古墳の時代
大下隆司 古田武彦氏の学問の方法について
角田彰男 大分県の国宝 臼杵石仏は九州王朝時代に彫られた大規模磨崖仏遺跡である
吉村八洲男 「しなの」の国から見る「磐井の乱」

スケジュール

11月10日（土）

- 11：30～ 受付・昼食
13：00～ 開会（挨拶・古田光河様）
13：30～ 特別講演（山田宗睦先生）
15：30～ 記念撮影、チェックイン
16：00～ 研究発表I（和田家文書の世界）
17：30～ 夕食、休憩
18：30～ 情報交換会

11月11日（日）

- 9：00～ 研究発表II（倭国から日本国へ）
12：00～ 昼食、休憩
13：00～ 研究発表II（質疑応答）
14：10～ 研究発表III（自由テーマ）
16：10～ 閉会
16：30 解散

募集要項

定員：60名（先着順・宿泊者優先）

参加費：15,000円（税・宿泊・食事代・資料代を含む）、学生7,500円

申込締切：2018年11月2日(金)（定員になり次第、締め切ります。）

その他：当ハウスは一般の宿泊施設としてもご利用頂いております。セミナーの前日または終了後の宿泊を希望される方は前もってご連絡ください。

お申込み方法

【ホームページから】大学セミナーハウスのホームページに掲載の申込フォームからお申込みください。なお1週間以内に自動返信メールがない場合には、お手数ですが、042-677-0141（直）までお電話でご確認ください。

【お電話で】ホームページからお申込みできない方は、042-677-0141（直）までお電話ください。

アクセス

①羽田→京王線北野駅下車

◆羽田→浜松町（東京モノレール25分）→新宿（JR山手線25分）→北野（京王線特急40分）

◆羽田→品川（京急空港線25分）→新宿（JR山手線外回り20分）→北野（京王線特急40分）

※北野駅からバス「野猿峠」下車（10分）、徒歩5分

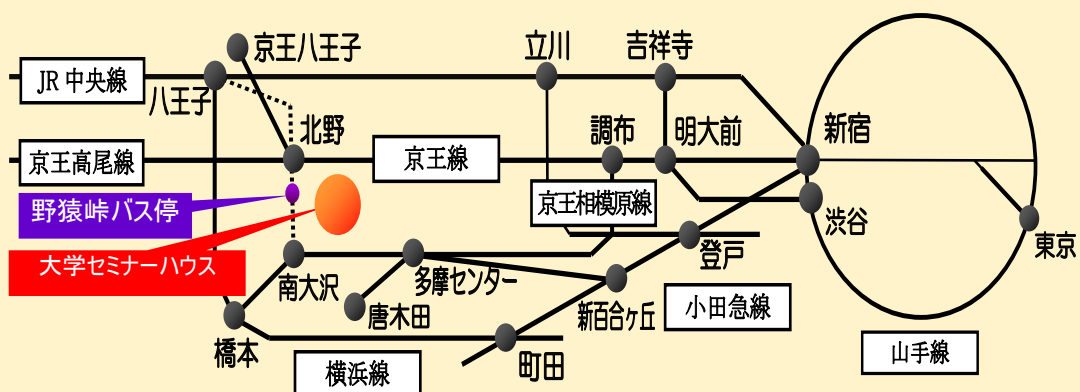
②東京駅→JR八王子駅下車（JR中央線特別快速50分）

③新横浜→JR八王子駅下車（JR横浜線快速40分）

※八王子駅南口からバス「野猿峠」下車（20分）、徒歩5分

④車ご利用の場合

中央高速道八王子I.C.より、八王子バイパスまたは、国道16号線で京王線北野駅方面へ8km、打越信号を經由し野猿街道へ、野猿峠信号を右折、約300m。



お問い合わせ

公益財団法人 大学セミナーハウス セミナー事業部

〒192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1

TEL：042-677-0141（直）

E-mail：seminar@seminarhouse.or.jp

FAX：042-676-1220（代）

URL：https://iush.jp/